

ふじのくにグローバル人材育成事業 報告書

参加した コース	ふじのくに地域探究コース (観光交流促進コース)		訪問国	アイルランド	
学校名	静岡県立静岡高等学校	氏名	ハーディケン絵真マリー	学年	2年

留学の概要

外国人観光客の増加が続く静岡県において、主要な観光地にとどまらず、地域の魅力をより効果的に発信する手段として、ストーリーテリングを用いることがあったと考えました。ストーリーテリング、物語を伝えることを通して、観光客の記憶に通常より2.2倍も残りやすくなるという研究があります。(スタンフォード大学の論文より) 口承文化のケルト文化が今もなお世界的に発信されているアイルランドにおいて、ストーリーテリングによる観光業のヒントを探し求めました。

探究活動の成果

探究活動として主に文献調査、インタビュー活動、ストーリーテリングの体験の3つを行いました。

文献調査

アイルランド文学、ストーリーテリングの伝統と重要性について、アイルランド国立博物館やレプラカーンミュージアム、The little museum of Dublin で基礎知識を身に付けました。この活動で特に印象に残っているのは、ストーリーテリングが観光客にむけて頻繁に行われていたことです。レプラカーンミュージアム、the little museum of Dublin ではストーリーテラーによる館内の案内が行われていました。多くの博物館のように、自分で展示物を見て学ぶ形だと思っていたので驚きました。ストーリーテリングイベント、つまりお話会のようなものに参加しなければ聞けないと思っていましたが、その逆で、アイルランドにおけるストーリーテリングというのは人々の間に根付いているものであり、頻繁に、様々なところで行われているということ学びました。また、アイルランド国立博物館は広いためか、ストーリーテラーはいませんでした。代わりに、ストーリーテリングの録音にアクセスできるQRコードとヘッドホンが設置されていました。このような技術を利用した取り組みならば、他言語対応のため、外国人観光客向きであり、静岡の博物館にも取り入れやすいのではないかと考えました。

インタビュー活動

ストーリーテラーには、①ストーリーテリングをする上で意識していることはなにか。②聞き手に合わせて話の内容は変えているのか。③ストーリーテリングによって引き出される地域の魅力にはどのようなものがあるか。という質問をしました。結果として、ストーリーテリングにおいて一番大切なことは、自分が物語の主人公になりきることだと伝えられました。物語の一番の理解者が自分になるように何度もストーリーを読み返すことが必要となり、伝える時は聞き手の出身、年齢、バックグラウンドを考慮して、話を合わせる努力をするとより伝わりやすくなります。また、臨場感を出すための



雰囲気作りも大切になると言っており、実際に会場は薄暗いパブの地下でした。ストーリーテリングが終わって帰路につこうと地上に出た時、物語から冷めたような、とても不思議な気持ちになりました。イベントの発信方法としては、主に SNS が用いられており、個人営業のストーリーテラーは口コミ掲示板、ビジネスカードを重宝しているそうです。

ストーリーテリングの体験

単なる歴史的データや展示品ではなく、その場所、時に生きた人々の葛藤や喜びをそのまま物語として聞くことで、遠い国の出来事が自分事として感じられました。体を大きく使い、言葉だけでなく、ボディランゲージも取り入れながら巧みに聞き手を物語の中に引き込む技術に息を呑むばかりでした。

探究をふまえ、これから

これらの活動を通し、静岡でもアイルランドのような、昔話や歴史をつなげた観光ツアーを展開することで観光客の誘致に成功すると改めて考えました。実際にアイルランドで開催されているナイトイベントのように、地域と一体化したイベントにその土地ならではの、お話を盛り込むことで、現地でしか聞けず、その場の空気感を楽しめる貴重な体験を提供できると考えました。具体的には、富士山の神話、わさび畑の伝統、温泉の歴史を口承イベントやウォーキングツアーで展開することができます。地元農家・職人が語るインタビューコンテンツを作って、デジタルチケットや季節イベントに連動させていくことができると考えます。



留学を通して得たもの

この留学を通して、私は多くの宝物をいただいた。一番は、私の留学生生活をより豊かにしてくれた素晴らしい人達との出会いです。16~18歳が在籍する語学学校のプログラムに参加したため、イタリア、フランス、ブラジルなどの同年代の友達がたくさんでき、今でも連絡を取り合う仲になっています。大学進学準備の違い、放課後の時間の使い方など、日本に帰国した今も外国の文化や教育の違いを日々学ぶことができ、楽しいです。加えて、ホストファミリーはとても穏やかで優しく、アイルランドについて多くのことを教えてくれ、留学生生活を安心して楽しめるものに整えてくださった。まさに一期一会。この出会いを大切にしていきたいです。

このような貴重な経験ができ、多くのものをいただけたのは、トビタテ留学 JAPAN に関係するすべての皆様、資料の作成から添削まで行ってくれた先生、先輩トビタテ生、そして家族のサポートのおかげです。改めて感謝申し上げます。

